

令和5年第10回東員町教育委員会会議録

東員町教育委員会

- 1 開 会 令和5年10月24日（火） 午後 4時00分
- 2 閉 会 令和5年10月24日（火） 午後 4時50分
- 3 場 所 東員町総合文化センター 第1研修室
- 4 出 席 者 教育長 日置 幸嗣
教育長職務代理者 向山 節雄
委員 三貫納 幸
委員 木村 陽一
委員 松宮 あけみ
＜事務局＞ 事務局長 岡本 幸宏
教育総務課長 中村 幹人
学校教育課長 千坂 勝彦
社会教育課長 田中 豊
学校教育課主幹 高田 佳和
教育総務課副課長 吉田 尚生
教育総務課課長補佐 山中 剛
- 5 会 議 事 項 別紙のとおり

(別紙) 会議事項

1 開会の辞

(事務局長)

ただ今から、令和5年第10回東員町教育委員会を開会いたします。
それでは、教育長に進行をお願いいたします。

(教育長)

改めまして、皆様、こんにちは。

2 前回会議録の確認

(教育長)

それでは前回会議録の確認をお願いいたします。何か質問はございますか。無ければ承認いただける方は挙手を願います。

(全委員)

<挙手>

(教育長)

それでは会議終了後に署名をしていただきます。

3 事務報告、事務計画

(教育長)

事務報告、事務計画について説明します。

<以下、事務報告、事務計画資料により説明>

(社会教育課長)

補足でございますが、11月11日から12月4日まで石垣定哉追悼展を開催します。また、12日の16時からオープニングセレモニーを予定しており、委員の皆様にはご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。

(教育長)

只今の補足でございますが、ご都合がよろしければご出席のほどよろしくお願いします。

4 議事

報告第12号 令和5年度全国学力学習状況調査の分析結果について
(教育長)

報告第12号、令和5年度全国学力学習状況調査の分析結果について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課主幹)

報告第12号、令和5年度全国学力学習状況調査の分析結果について報告します。

<以下、報告第12号資料により説明>

(教育長)

報告第12号について、ご意見、ご質問はございますか。

(委員)

図書館司書の配置状況や勤務状況、子どもたちとどのくらい関わっているかを教えてください。

(学校教育課主幹)

㈱リブネットに司書業務を委託しております。中学校は委託しておらず、小学校6校にそれぞれ週1回、司書が入っております。活用時間は1日で、図書館の整理や読み聞かせ等を行い、昨年度は動画を作り、不在の時に子どもたちへ本を紹介していただきました。紹介すると本の貸出数は増えるのですが、不在の時は子どもたちだけの管理となりますので、把握しきれていないのが実態です。

(委員)

読書の時間はありますか。

(学校教育課主幹)

それぞれ学校の状況に合わせてですが、学年が上がると難しい状況です。

(委員)

中学校はありますか。

(学校教育課主幹)

中学校はなく、朝読書や入試等があると学習時間を充てています。

(委員)

朝読書や授業時間に読書があると、本の貸出数が増えると思いました。

(教育長)

読書登山の取り組みもしておりますので、少し残念な結果であると感じています。読書登山の効果が出ているのか否かを含めて検証する必要があります。

(学校教育課主幹)

読書登山は長く続けておりますので効果はありますが、幼稚園の段階で小学校レベルまでチャレンジをする意欲は高く、到達する割合が早くなる傾向があり、㈱リブネットと相談して高学年に適したものを増やすとか工夫が必要と考えます。

(教育長)

数値で表れている学力については全国よりも高い正答率であることは成果ではありますが、生活面については気にしております。現在の生活習慣状況とかつての状況とは違いがあると思いますが、それがこの調査に反映していると感じるところはありますか。

(委員)

以前よりも個人が尊重される時代であり、生活習慣に取り組むことが難しいのは仕方がないと思います。先日、幼稚園・保育園において食事など生活習慣の話があったことは保護者としてありがたいですが、学校が個人の取り組みを評価することは難しいと思います。

(委員)

朝食を食べることが当たり前の時代に子育てをしていたので、今は無理強いをしないとか好き嫌いもあり、朝食が食べられない子もいたり、中には親の生活習慣が影響しているかもしれませんが、個を大事にすることに重きを置く傾向がある中では、仕方がない数値であると思います。

(委員)

生活習慣には気を遣うところではありますが、デジタル社会になって大きく時代が変化したのは確かだと思います。スマートフォン一つで色々な情報が手に入りますので、15ページの「スマートフォンを3時間以上使用している」については驚くべき数値ではありますが、先日、中学校の体育祭を拝見したときに、生徒たちも非常に元気で活発なエネルギーを感じたので、13ページにある「基本的信頼感」や「自己肯定感」の数値が高いということは評価できると思います。

(委員)

昨年の調査に比べ格段によくなっており、コロナの生活から平常に戻ってきたと感じています。それにしても小学校の「読書は好きですか」の数値の低さに驚いています。読書の好きな子どもに育ってほしいと思います。

(教育長)

町としても㈱リブネットと連携して環境づくりを進めておりますし、㈱リブネットの支援員から子どもへの働きかけも進めておりますので、成果に結びつけられるような具体的な取り組みを考えて参ります。また、園だよりも食育が掲載され、「食べることが唯一子どもに我慢のチャンスを与える場だ」という記述があり、好きな時間に好きな物を食べることはできませんので、決まった食事をきちんと採っていくことは我慢をしてやるところに位置付けていくと非認知能力であり、行き過ぎると虐待事案になりかねませんが、頑張る力が伸びていくことを体験できる場でもあると思いました。私が危惧しているのは、大人の生活リズムに子どもを合わせようとする大人がいることが気になります。子育てを行政がするわけにはいきませんが、一緒に考えてもらえるような機会を学校や園から働き掛けることが必要と感じています。課題提起になっている部分も今後の東員町の子どもたちの生活づくりに生かしていけるようなヒントがあると思いますので、この結果を生かしていきたいと思います。

5 その他

・後援について

(教育長)

後援第31号から第35号について、一括して事務局の説明を求めます。

(社会教育課長)

後援第31号、桑名弦楽合奏団 第37回定期演奏会について説明します。

＜後援第31号資料により説明＞

続いて、後援第32号、令和5年度いなべ市委託事業 いなべ市民オペラプロジェクト【いなおぺ】本公演について説明します。

＜後援第32号資料により説明＞

続いて、後援第33号、女声合唱団 くわな市民コーラス 第27回演奏会について説明します。

＜後援第33号資料により説明＞

続いて、後援第34号、わくわくわーくについて説明します。

＜後援第34号資料により説明＞

続いて、後援第35号、小惑星探査機はやぶさ2実物大模型展示&津田雄一氏講演会について説明します。

＜後援第35号資料により説明＞

(教育長)

後援第31号から後援第35号については、後援することが適切であると判断したため後援させていただきます。

(教育長)

次回定例教育委員会日程について、事務局お願いします。

(教育総務課長)

次回ですが、令和5年11月29日(水)午前9時30分から東員町教育委員会を開催することとしてよろしいか。

(全委員)

異議なし。

6 閉会の辞

(事務局長)

これをもちまして、令和5年第10回東員町教育委員会を閉会いたします。